

【広島県消費者物価指数】

1 平成22年7月の動向

- 広島県総合指数（99.7）は前月比で下落。前年同月比は7か月連続で下落した。
- 生鮮食品を除く総合指数（99.6）は前月比で下落。前年同月比は7か月連続で下落した。
- 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数（97.1）は前月比で下落。前年同月比は7か月連続で下落した。

2 総合指数，生鮮食品を除く総合指数，食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数

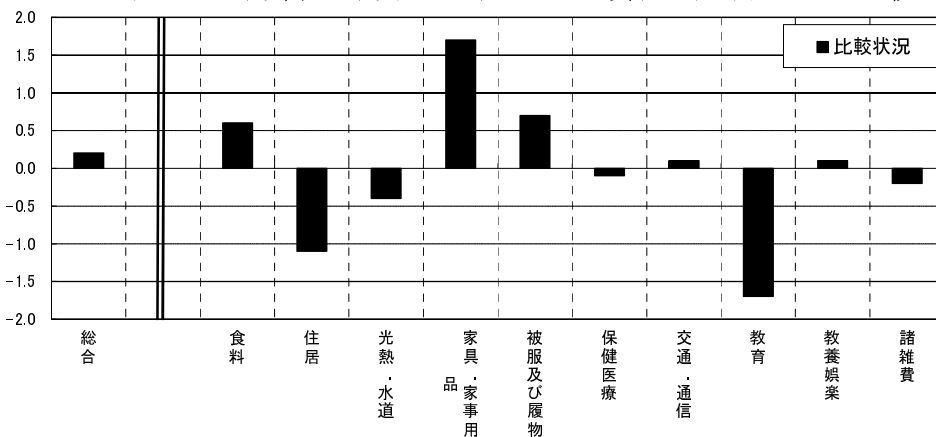
	指 数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総 合 指 数	99.7	▲0.5	▲1.1
生 鮮 食 品 を 除 く 総 合 指 数	99.6	▲0.4	▲1.4
食 料（酒類を除く）及び エ ネ ル ギ ー を 除 く 総 合 指 数	97.1	▲0.4	▲1.9

3 広島県と広島市における指数（前年同月比）の比較状況

広島県，広島市における10大費目の前年同月比の比較表

		総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
前年同月比	【広島県】 (%)	▲1.1	▲0.3	▲0.8	0.6	▲7.6	▲1.1	0.0	0.5	▲13.5	▲1.7	▲0.5
	【広島市】 (%)	▲1.3	▲0.9	0.3	1.0	▲9.3	▲1.8	0.1	0.4	▲11.8	▲1.8	▲0.3
比較状況 (県-市) (ポイント)		0.2	0.6	▲1.1	▲0.4	1.7	0.7	▲0.1	0.1	▲1.7	0.1	▲0.2

図3 広島県，広島市における10大費目の前年同月比の比較



前年同月比に対する乖離が最も大きかった10大費目

家具・家事用品（前年同月比差：1.7ポイント）

教育（前年同月比差：▲1.7ポイント）

10大費目で，乖離が大きかった中分類項目

室内装備品（前年同月比差：5.1ポイント 等）

授業料等（前年同月比差：▲2.8ポイント 等）

前年同月比が一致した10大費目：なし